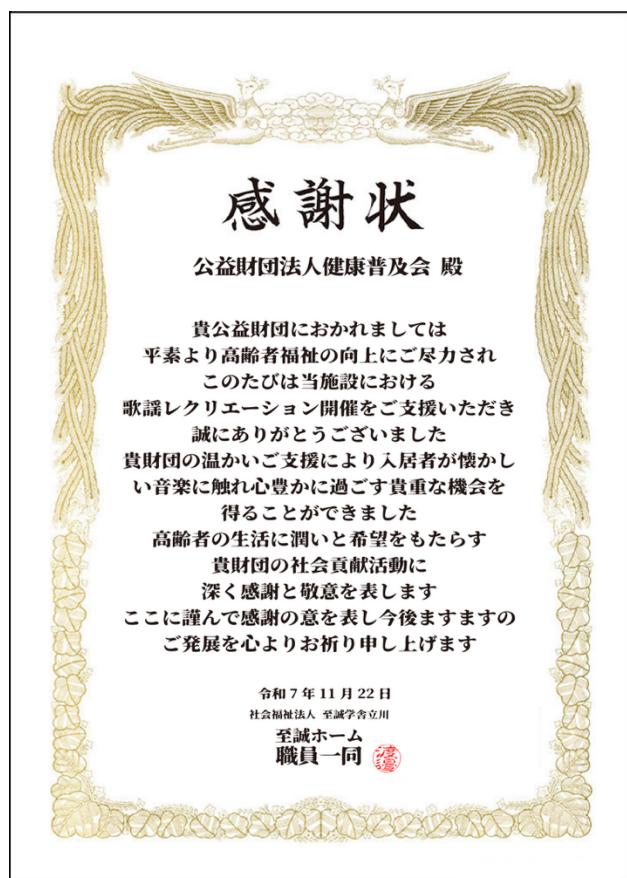


## 活動報告令和7年11月

①訪問日：11月22日 10時～11時

訪問施設：至誠ホーム（東京都立川市）

準備の際、施設様より「お体の状態で10分ぐらいしかご覧になれない御入居者様がいるのだが、見せてあげたい。ショーのどの辺りの時間が一番良いでしょうか。」とお話しいただきました。職員様の少しでも見て頂きたい、見せてあげたいというお気持ちが大変嬉しく、踊りと懐かしい歌が見れる、豪華な演目という事でオープニングから李香蘭メドレーをお勧めさせて頂きました。また、本日がお誕生日の方がいらっしゃると伺い、ホーム長様より「サプライズでお祝いしたいです。絶対に喜ばれると思います。」と素敵なお提案をいただきました。ショーはお歌がお好きな御入居者様が多く、大変な盛り上がりでございました。上手側最前列柱横の男性の御入居者様は大きなお声でお歌にご参加下さいました。下手側後列のご婦人の御入居者様は手を高くあげて拍手を下さっておりました。お誕生日のお祝いでは、ホーム長様のお言葉通り御入居者様もご家族様も大変驚かれ、またお喜び下さいました。終演後、ご婦人の御入居者様がお部屋から戻られ、「感動したわ。」とお話しにきて下さいました。その後「さよならを言いたくて。お見送りするわね。」と車が見えなくなるまで手を振ってお見送り下さいました。



②訪問日：11月22日 14時～15時

訪問施設：浅川苑（東京都立川市）

施設に向かう際周辺道路の渋滞があり 15分遅れての到着となってしまいました。会場にはどなたもいらっしゃいませんでしたので、キャストでテーブルの移動をし急ぎ準備を進め開演は遅れることなく始めさせて頂くことが出来ました。準備の際に男性のご入居者様がいらっしゃり、「僕は舞台やお祭りの設営とかそういうのを見てするのが好きなんだ。若い子がテキパキと動いていて気持ちがいいよ！」とお褒め下さいました。

開演いたしますと、その男性のご入居者様はご家族様と一緒にご覧くださり、大きなお声でお歌にご参加ください、手拍子や拍手など様々に応援下さいました。下手側最前端のご婦人のご入居者様は男役キャストが近くに参りますと、盛んに拍手を送って握手を求めて下さいました。

下手側最前列花道横のご婦人のご入居者様始め数名のご入居者様は退室されず、会場後方にて立ったまま撮影をずっとご覧下さっておりました。その皆様は、「みんなパラパラと帰っては、失礼だわ。みんなでお見送りしなくちゃダメよね。」とお待ちくださっていたのでした。キャストが「お別れが寂しくなってしまうから、私達がお見送りしますね。」とお話しさせて頂きますと、「本当に素敵なお衣装。触ってもいい？もう少し若かったら、一緒に踊るのに。今日はすごく幸せだったわ。」とお話しください、皆さまとの語らいのひとときが大変嬉しく感じられました。

